

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第2部門第4区分
【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2005-512854(P2005-512854A)
【公表日】平成17年5月12日(2005.5.12)
【年通号数】公開・登録公報2005-018
【出願番号】特願2003-554418(P2003-554418)
【国際特許分類】

B 3 2 B 3/10 (2006.01)

【F I】

B 3 2 B 3/10

【手続補正書】

【提出日】平成17年11月9日(2005.11.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ポリマー多層ウェブであって、

少なくとも2つの繊維の層であって、それぞれの層が流れ方向には実質的に連続である複数の異なる繊維を含む2つの繊維の層と、

横方向及び流れ方向のいずれの方向にも実質的に連続である少なくとも3つの層であって、この連続層の少なくとも1つは感圧接着剤を含む3つの連続層

とを含み、ここで前記繊維の層は連続層の間に埋め込まれており、前記多層ウェブの連続層材料によって互いに分離しているポリマー多層ウェブ。

【請求項2】

前記実質的に連続層が、ポリオレフィンとエラストマーブロックコポリマーのブレンド、天然もしくは合成ゴム、及びアイソタクチックポリプロピレンとエラストマーポリプロピレンのブレンドより選ばれる材料を含み、前記繊維の層が、環式ポリオレフィン及び環式ポリオレフィンと非環式ポリオレフィンのブレンドからなる群より選ばれる材料を含む、請求項1記載のウェブ。

【請求項3】

少なくとも2つの繊維の層と発泡されたポリマーを含む多数の実質的に連続である層を含み、前記繊維の層は連続層の間に埋め込まれ、連続層材料によって互いに分離されており、前記繊維はそのホモポリマー及びコポリマーを含む熱可塑性樹脂からなる群より選ばれる材料を含むポリマーウェブ。

【請求項4】

少なくとも2つの繊維の層と多孔質ポリマーフィルムを含む多数の実質的に連続である層を含み、前記繊維の層は連続層の間に埋め込まれ、連続層材料によって互いに分離されているポリマーウェブ。